

# 防災は自分事

いざというとき「難」を「避」ける

近年、梅雨から秋にかけて、豪雨や台風による被害が多発しています。自分の命はもちろん、大切な人の命を守るために、今すぐできる備えを紹介。自分事として取り組み、「難」を「避」けましょう。

☎ 危機管理課 ☎ (082) 420-0400

平成 30 年集中豪雨 八本松地区 提供：国際航空株式会社

いつ起こるか分からない…

## 近年、本市で発生した自然災害

平成 16 年 8 月 30 日	台風 16 号	家屋被害 (高潮による床下・床上浸水)
平成 16 年 9 月 7 日	台風 18 号	公共施設被害、家屋被害 (高潮による床下・床上浸水)
平成 22 年 7 月 13 日～15 日	集中豪雨	家屋被害(床下・床上浸水)、 安芸津支所浸水被害
平成 30 年 7 月 5 日～9 日	集中豪雨	死者 12 名、災害関連死 8 名、 重傷者 17 名、軽傷者 11 名、 行方不明者 1 名、家屋被害など
令和 2 年 7 月 14 日	大雨	死者 2 名、家屋被害など



まさかわが家の前が…

## 親子で一晩車に避難 「準備は事前に、明るいうちに避難を」



自宅向かいの山で土砂崩れが発生。「土のおいがしました。近くの川の水量がいっぱいになって、いつの間にか田んぼも浸かっていました」と南川さん

体験談／安芸津町 南川 理恵さん（平成 30 年 7 月豪雨を経験）

平成30年7月5日夜、土砂崩れの危険を感じて、私と夫、幼稚園児2人の家族4人は、家の前にある駐車場の車の中に避難しました。停電で辺りは真っ暗。被害の状況が見えず、怖くて移動できなかったからです。子どもが怖がって泣くので、DVDを見せて気を紛らわせました。

困ったのはトイレ。家で済ませましたが、停電、断水のため我慢すること

が多かったです。朝になって避難所に行ったものの、子どもがぐずり、避難している人に迷惑をかけると思い車に戻りました。

この経験を通して、できるだけ早く、明るいうちに避難する、避難生活の準備をしておく大切さを痛感。

今は食料や水をストック。家族分の着替えも車に常備し、季節や子どもの成長に合わせて見直しています。



災害後、一番に準備した防災用トイレ

### 経験からのアドバイス

- 明るいうちに行動する
- 子ども連れの場合、車生活になることも想定しておく
- 事前に避難生活の準備をする  
(食料・水、着替え、携帯トイレ、ラジオ)

普段考えておかないと…

## 災害が起こりそう… あなたはどうする？

避難は避難所に行くことだけではありません。自宅2階などに移動する在宅避難、市が定める駐車スペースへの避難も可能です。周りの状況や体調などを踏まえて避難行動を選択しましょう。

### 自宅



### 屋内安全確保

次の①～④が確認できれば、浸水の危険があっても自宅にとどまって安全を確保することも可能

- ①ハザードマップで危険な区域に入っていない
- ②浸水深より部屋が高い
- ③河岸から離れている
- ④水がひくまで我慢でき、水・食料などの備えが十分ある



### 公設避難所



- ・避難情報の対象となった住民自治協議会ごとに、1か所の避難所を開設
- ・市の防災情報で開設状況の確認を
- ・お住まいの地域以外の避難所へ行くことも可能

### 自家用車避難場所



- ・車中泊などが可能
- ・降雨状況などにより、全7か所の自家用車避難場所の中から選定して開設の確認を
- ・市の防災情報で開設状況の確認を

### 知人や親戚宅



- ・ハザードマップなどで確認した安全な場所にある知人・親戚宅へ移動
- ・災害時に避難することを事前に相談しておく

### ホテル



- ・ハザードマップなどで確認した安全な場所にあるホテルも避難先の選択肢に
- ・宿泊料が必要
- ・事前に予約、確認を

公設避難所・自家用車避難場所は6ページに掲載しています。市のホームページからも確認できます。



公設避難所



自家用車避難場所

# いざというときの備え 東広島 防災すごろく

スタート

今のうちに備えるぞ!

防災アクションをすごろくで確認。  
楽しみながら防災力を高めよう!

※すごろく風の読み物です。  
どのマスも飛ばさずにご覧ください。

## ★ハザードマップを見よう

自宅や地域にどのような災害が起こりやすいかを確認しよう。

今すぐ確認したい人は  
4マス進む

### メモ ハザードマップ

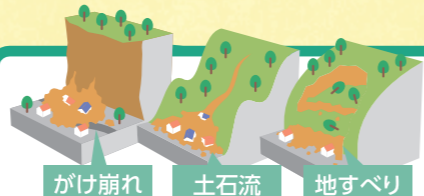
自然災害が起きたときに被害が想定されるエリアなどが表示されたマップ。各家庭に配布されています。

### メモ 中小河川ハザードマップ

最大規模の大雨で氾濫が想定される中小河川付近が表示されたマップ。各家庭に配布されています。

自宅近くの川が氾濫する可能性は?

中小河川ハザードマップも確認しよう。



がけ崩れ 土石流 地すべり

## 土砂災害危険箇所をハザードマップで確認しよう

【ハザードマップ】警戒区域の凡例

- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜面)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜面)

ウェブサイト「ひがしひろしまつづ」でハザードマップを見てみよう。

## 災害リスクを知ろうゾーン

### がけ地近くに住んでいる人はストップ!

#### 移転や対策の補助事業を利用しよう!

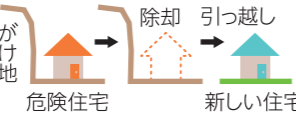
災害発生の危険のある「土砂災害特別警戒区域」に住んでいる人はご相談ください。

#### ① 移転したい人

##### がけ地近接等危険住宅移転事業

移転に係る経費を補助

住宅課 ☎(082)420-0946



#### ② どうしても移転したくない人

##### 建築物土砂災害対策改修促進事業

家屋への安全対策工事の補助

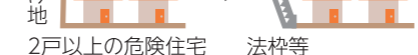
建築指導課 ☎(082)420-0956



##### 急傾斜地崩壊対策事業

斜面の対策工事を実施(市または県)

災害河港課 ☎(082)420-0940



市内の防災重点ため池は1600か所です。県内最多!

ため池の浸水想定区域を確認しよう。

広島県ため池マップ



備蓄品を用意しよう。  
食料品や生活に必要な物品を最低3日間分備えよう。

### 非常用持出袋を用意しよう。

最初の1日をしのぐために必要な物をリュックに入れよう。

玄関など簡単に持ち出せる場所に置いたら2マス進む

### メモ 非常持出品チェックシート

市ホームページで確認できます。薬やコンタクトレンズなど、個人的に必要な物も忘れずに!



## 必要な物を備えようゾーン

### クイズに挑戦!

1 飲料水は1人1日何ℓの備蓄が必要?  
(答えは5ページの右上)

正解したら1マス進む

災害時に物流が止まることも...  
備蓄の食料はローリングストックで常に一定量を備えておこう。



### ミニコラム

#### 避難所に行くとき...

市で備蓄している水や非常食は数に限りがあります。自分が使う毛布や1日分の食べ物を避難所に持って行くと、他の人の助けになります。

備蓄の食料の消費期限をチェックしよう。  
消費期限が過ぎている人、備蓄していない人は2マス戻る



避難所を持って行こうね!

詳しい情報はそれぞれの二次元コードを読み取ってね!



アクション!

## 自宅から避難所へ歩いて行ってみよう

- サポートする人がいるときは、一緒に連れて避難する想定で歩いてみよう
- 非常用持出袋を持って行こう

避難するときは土砂災害や浸水の想定区域を避けて移動しよう!

避難所へ行く道のりに想定区域があるかどうか分からない人は**災害リスクを知ろうゾーン**★マークまで戻る

ペットとの同行避難をイメージしよう。  
避難所では、ペットはケージに入れて屋外避難。普段から慣らしておこう。

自家用車避難場所への経路を確認しながら、実際に行ってみよう。  
※6ページに掲載しています。

移動にサポートが必要なときは、一人で悩まず、周囲の人に相談しよう。

問 地域共生推進課 ☎(082)420-0932

## ゴール

防災力が向上!

答えはこちら!

## 避難を考えようゾーン

警戒レベル5段階表示 ※警戒レベル1・2は気象台から各種情報が発表される段階のため省略しています。

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報	
高	5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保 ※1
危険度	~~~~~< 警戒レベル4までに必ず避難! >~~~~~			
	4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
低	3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 ※2	高齢者等避難

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものでないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じて普段の行動を見合わせ始め、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

### 全員ストップ!

#### マイ・タイムライン(災害時行動計画)を作成しよう

災害時に備えて、自分や家族が「いつ」「何を」するのかなどを決めておこう。



広島県「ひろしまマイ・タイムライン」

避難の目安となる「警戒レベル」の意味を知ろう。

### クイズに挑戦!

2 歩行が難しくなる水深の目安は大人で何センチ以上?  
(答えは右上)

正解したら1マス進む

河川カメラを見てみよう。



日ごろから見ておくと大雨のときの変化に気付く!



気象庁「キキクル」を見てみよう。

大雨による災害発生の危険度の高まりを地図上で確認できます。



### 防災講演会に行ってみよう!

日時 6月3日(土) 13:30~15:00  
場所 広島大学サタケメモリアルホール  
演題 災害にそなえて  
講師 株式会社ウェザーマップ 勝丸 恭子さん(気象予報士)  
問合 東広島市社会福祉協議会 企画福祉課 ☎(082)422-4075 FAX(082)423-8525



### 全員ストップ!

#### 市民ポータルサイトで知りたい地域の防災情報を受け取ろう

お知らせの例

あなたの地域に「土砂災害」に係る「Lv4避難指示」を発令しました。今すぐ避難してください! 開設する避難所は、●●●●です。

登録した地域の防災情報がタイムリーに届く!

市民ポータルサイトの登録はこちら



## 情報を確認しようゾーン

テレビ、ラジオ、スマートフォン、パソコン、タブレットなど、情報収集手段を複数確保!

充電器や乾電池も備えたら1マス進む

緊急時に自動で起動!

### 緊急告知ラジオを活用しよう

危機管理課、各支所で2,000円で販売。避難行動要支援者、75歳以上の人のみの世帯には無料配布。

スマートフォンでも聞けます

on the radio FM東広島(89.7MHz)



ラジオで詳しく紹介します 6月7日・14日・21日・28日 18時台